

# 平成28年3月期第3四半期 決算説明資料

株式会社ユビキタス

代表取締役社長 佐野 勝大

© 2016 Ubiquitous Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous makes no warranties, express or implied, in this summary.



Ubiquitous

# Agenda

---

- 第3四半期業績の概要
- 通期業績予想の修正について
- セグメント・製品分野別動向
- 株式会社エイムの株式取得について

---

# 業績の概要

# 第3四半期（累計期間）の概況

## 計画よりやや上回り推移

- 売上高 前年同期比28.4%増
- 営業損失 161百万円
- 平成28年2月12日 通期の業績予想を下方修正

## セグメント・分野別概況

- コネクティビティ事業
  - ・組込みネットワーク関連：
    - 既存顧客からのロイヤルティ等により収益獲得
    - セキュリティ関連の新製品発表
  - ・サービス&ソリューション関連：
    - HEMS機器「Navi-Ene Plug」による製品売上獲得
    - dalchymiaと連携する協業先の構築
- 組込みソフトウェア事業
  - ・データベース関連：既存顧客からのロイヤルティ売上獲得
  - ・高速起動関連：車載機器の顧客中心にロイヤルティ売上獲得

# 損益計算書

単位：百万円

	前年同期	H28.3月期 第3四半期	前年同期比
売上高	463	<b>595</b>	28.4%
営業利益	△287	△ <b>161</b>	—
経常利益	△289	△ <b>157</b>	—
四半期 純利益	△289	△ <b>159</b>	—

# セグメント及び製品分野別の売上高進捗

単位：百万円

セグメント	分野	前年同期	H28.3月期 第3四半期	増減率
コネクティビティ 事業	組込みネットワーク	197	<b>241</b>	22.2%
	サービス &ソリューション	35	<b>99</b>	176.9%
	小計	233	<b>341</b>	46.0%
組込み ソフトウェア 事業	データベース	109	<b>97</b>	△11.1%
	高速起動	120	<b>156</b>	30.2%
	小計	229	<b>253</b>	10.5%
合計		463	<b>595</b>	28.4%

# セグメント別売上及び利益

単位：百万円

		前年同期	H28.3月期 第3四半期	増減額
コネクティビティ 事業	売上高	233	<b>341</b>	107
	セグメント利益	△300	△ <b>188</b>	111
組込み ソフトウェア 事業	売上高	229	<b>253</b>	24
	セグメント利益	12	<b>27</b>	14

# 貸借対照表 (資産の部)

単位：百万円

	平成27年3月31日 (前期末)	平成27年12月31日 (当第3四半期末)	増減額
流動資産	1,755	2,877	1,121
現金及び預金	997	996	0
売掛金	278	130	△147
有価証券	399	1,699	1,299
その他	80	50	△30
固定資産	263	309	45
資産合計	2,019	3,186	1,166

# 貸借対照表（負債・純資産の部）

単位：百万円

	平成27年3月31日 (前期末)	平成27年12月30日 (当第3四半期末)	増減額
負債合計	203	<b>140</b>	△63
流動負債	167	<b>102</b>	△64
固定負債	35	<b>37</b>	1
純資産合計	1,816	<b>3,046</b>	1,230
資本金	758	<b>1,456</b>	698
資本剰余金	728	<b>1,426</b>	698
利益剰余金	260	<b>101</b>	△159
その他	69	<b>62</b>	△6
負債純資産合計	<b>2,019</b>	<b>3,186</b>	<b>1,166</b>

---

# 通期の業績予想修正

# 通期業績予想の修正 (H28.3月期)

単位：百万円

	前回予想(A)	今回修正(B)	増減額(B-A)
売上高	1,150	<b>940</b>	<b>△210</b>
営業利益	18	<b>△140</b>	<b>△158</b>
経常利益	19	<b>△136</b>	<b>△155</b>
当期純利益	16	<b>△138</b>	<b>△154</b>
一株当たり 当期純利益	1.80円	<b>△13.29円</b>	-

# 業績予想（昨年5/14）の営業利益との かい離要因

営業利益

単位：百万円

18

昨年5/14  
営業利益  
(当初予想)

- ・ 売上高減による利益減  
売上未達要因
  - －業務提携に基づく案件成立の失注、遅れ
  - －既存案件の期ずれ、新規受託開発案件の計画未達
  - －M&A案件の成立時期の遅れ

- ・ 品質管理体制強化、海外拠点設置に伴うコスト増
- ・ 新株予約権による調達が想定以上に順調であったことに付随する関連コスト増

- ・ 採用計画の一部未達による人件費減

今回2/12修正  
営業損失  
(見込)

△140

# 通期業績予想に対する進捗

	第3四半期実績 (百万円)	修正 (2/12) 通期業績予想 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	595	940	63.3
営業利益	△161	△140	—
経常利益	△157	△136	—
純利益	△159	△138	—

---

# セグメント及び分野別 動向と取り組み

## ■ 分野概況

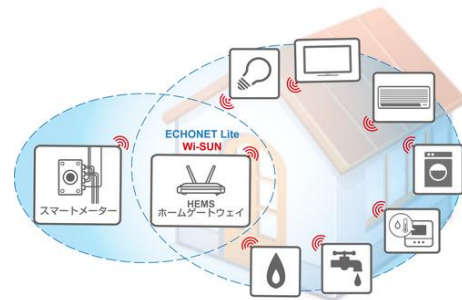
- 既存顧客のデジタルカメラ向けロイヤルティ売上が好調
- 車載分野において「Ubiquitous DTCP」関連製品の契約一時金、受託開発売上、ロイヤルティ売上を計上
- スマートホーム関連等で「Ubiquitous ECHONET Lite」関連製品の受託開発売上を計上

## ■ 新製品「Ubiquitous Securus」の開発を発表

- IoT機器に組み込まれる秘匿データを保護して、セキュアなIoTを実現するセキュアIoTデバイスソリューションとして展開を予定

## ■ 今後に向けて

- IoT市場向けソリューションとなる技術、製品提供とパートナー協業の推進継続
- 車載機器向けのセキュリティソリューションなど新技術の製品対応加速
- 村田製作所社との協業推進を継続



# サービス&ソリューション関連



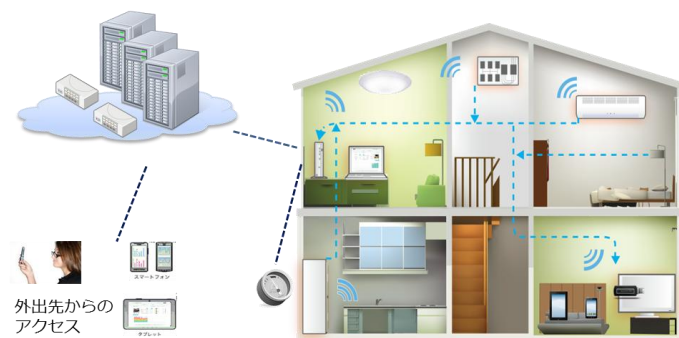
## ■ 分野概況

- 新規顧客との間でHEMS電源プラグ「Navi-Ene Plug」の製品売上を計上
- 楽天社とのエネルギー関連サービスにおける業務提携の基本合意
  - エネルギー関連サービスをクラウドで提供する企業向けのプラットフォームの共同開発等の具体的な協業内容の検討及び開発を開始
- エナジー・ソリューションズ社、サイバートラスト社、ソフトバンク・テクノロジー社と4社でセキュアIoTプラットフォーム共同事業を開始することに合意
- トレンドマイクロ社との間で、IoT向けセキュリティソリューションの共同開発に合意
  - 2016年1月のCESで共同デモ展示実施

# サービス&ソリューション関連



- マゼランシステムズジャパン社との間で「クラウドを活用した高精度位置測位ソリューション」の実現に関する業務提携に合意
  - 別途「トピックス」にて説明
- 今後に向けて
  - dalchymiaの販売、開発体制の構築・強化
  - スマートエネルギー、HEMS関連案件の獲得促進
  - IoT関連協業パートナー獲得を推進



## ■ 分野概況

- 既存顧客より安定したロイヤルティ収益を獲得
  - 産業機器、OA機器等の既存顧客を中心に獲得
  - ティアック社のハイレゾ対応ポータブルヘッドホンアンプ/プレイヤー[HA-P90 SD]への採用事例発表



2015/10/8発表事例  
ティアック社ハイレゾ対応ポータブルヘッドホンアンプ/プレイヤー  
「HA-P90SD」

## ■ 今後に向けて

- OA機器、産業機器に注力し安定収益の獲得を目指す
- IoT分野での適用可能性の検討継続

## ■ 分野概況

- 車載機器（カーナビ）関連中心に拡販中
  - 既存顧客の出荷好調を背景にロイヤルティ収益が安定
  - カーナビ各社の多数に浸透、新規横展開獲得含め、製品化に向けた開発、評価が進行中
- 海外案件活発化、一部評価案件に対応中
- JVCケンウッド社のAVナビゲーションシステム 採速ナビゲーションシステム「MDV-L503W」「MDV-L503」への採用事例発表



2016/12/15発表事例  
採速ナビゲーションシステム「MDV-L503W」

## ■ 今後に向けて

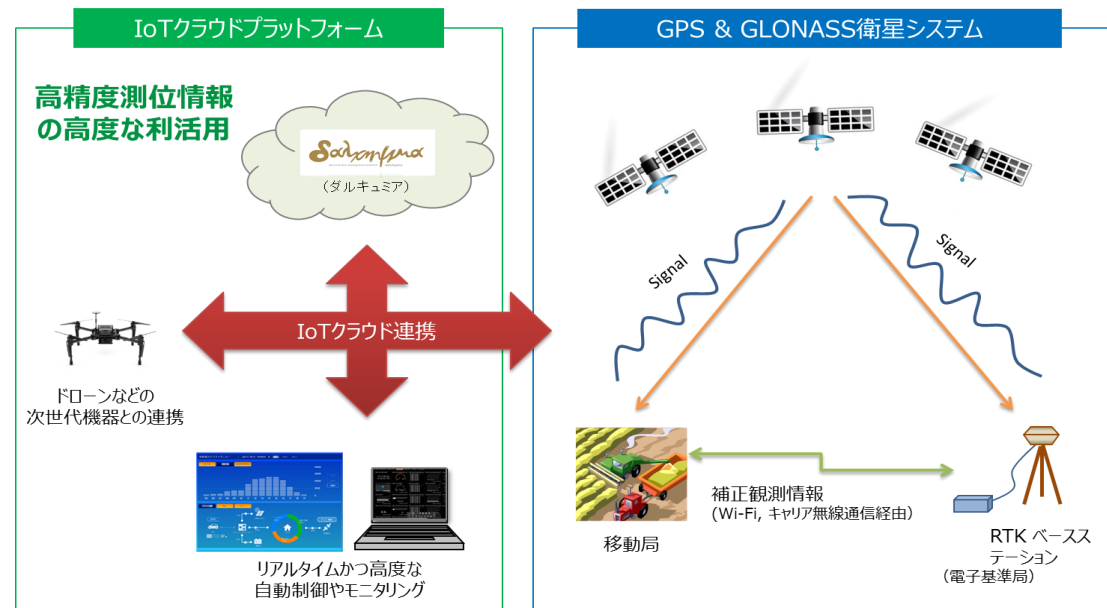
- 既存顧客内での横展開、採用拡大と評価段階の顧客の確実な案件成立の加速
- 次世代プラットフォーム（対応CPU/SoC、OS）への対応
- パートナー協業の加速継続

---

# トピックス

# マゼランシステムズジャパン社との業務提携 について

- クラウドを活用した高精度位置測位ソリューションの実現に向けて活動
  - マゼラン社のセンチメートル級の位置測位技術と当社のIoTクラウドプラットフォーム“dalchymia”を連携
- ドローンや農業機器などの自動運転・精密農業への共同展開を目指す



---

# 株式会社エイムの 株式取得について

# 株式取得について

- 平成28年2月15日、株式会社エイムの株式を100%取得し、連結子会社とすることを決定いたしました。

名称	株式会社エイム
所在地	(本店) 栃木県さくら市喜連川4329 番地 (支店) 神奈川県川崎市高津区溝口三丁目 8 番 7 号第一鈴勝ビル5F
設立年月日	昭和62 年10 月16 日
資本金	42 百万円
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ デバイス組込み各種制御システムの設計開発</li><li>・ デバイス機器へのGracenote 製品の組込み</li><li>・ WEBシステム、サーバーアプリケーションの設計開発</li><li>・ スマートフォン (iPhone/Android) 、パソコン向け各種ソフトウェアの設計開発</li><li>・ iPhone/Android 向けソフトウェアの設計開発</li><li>・ データマイニング及び学習型推論エンジンの開発及びライセンス</li><li>・ 「MCDB」楽曲属性データのライセンス</li></ul>

- 取得価額 約7億2000万円
- 株式譲渡実行日 平成28年4月1日 (予定)

- 連結後の平成29年3月期においては、株式譲渡実行日までにエイム社の新規事業部門が事業譲渡されること等により、同社の営業利益は平成27年8月期に比べ大きく改善する見通しであります。

決算期	平成25年 8月期	平成26年 8月期	平成27年 8月期	(百万円)
売上高	452	409	409	
営業利益	9	10	7	
経常利益	31	14	9	
当期純利益	31	11	8	
純資産	212	216	223	

# 株式取得について

---

## ■ 株式取得の目的

1. 受託開発機能の強化により、受託開発取引の増加、及び当社ソフトウェア製品の拡販
  - IoT市場等において当社ソフトウェア製品に直接関連しない受託開発案件の増加傾向の中、一部案件では受託案件の対応ができず販売機会を逸する例も発生
  - エイム社の子会社化により、グループとして受託開発機能の強化が実現
2. 車載機器メーカー等への両社の製品、サービスの拡販
  - エイム社は車載機器向けの自社製品、サービスにより安定したライセンス収入があり、かつ、Gracenote社と提携し、車載機器メーカーとの取引実績が豊富
  - 当社も車載機器市場にUbiquitous QuickBoot等を展開しており、相互に両社の製品を顧客に展開することにより拡販を期待

---

# Appendix

# 平成28年3月期 第3四半期 開示一覧

発表日		プレスリリース
第3四半期	10月5日	■ 楽天社とユビキタス社、エネルギー情報を活用したサービスのプラットフォーム共同開発に関する業務提携で合意
	10月8日	■ ユビキタス社の組込みデータベース「DeviceSQL」～ティアック社のハイレゾ対応ポータブルヘッドホンアンプ/プレーヤー「HA-P90SD」に採用～
	10月21日	■ セキュアドローン協議会、ユビキタス社を含む会員企業4社共同でドローンを活用したソーラーモジュール検査サービスの事業化を発表
	10月29日	■ セキュアIoTプラットフォーム共同事業を開始～第1弾として、ソーラーモジュール検査サービスの実現に向け取り組みを本格化～
	11月16日	■ トレンドマイクロ社とユビキタス社、IoT向けセキュリティソリューションの共同開発に合意～IoTデバイス/クラウドプラットフォームの安全利用を推進～
	11月17日	■ ユビキタス社、セキュアドIoTデバイスソリューション「Ubiquitous Securus」を11月17日に発表～IoT社会のデータを安全に保護する新しいセキュリティソリューション～
	12月14日	■ ユビキタス社、マゼランシステムズジャパン社と資本業務提携、クラウドを活用した高精度位置測位ソリューションの実現で合意～ドローンや農業機器などの自動運転・精密農業を実現するソリューションを共同展開～
	12月15日	■ ユビキタス社の高速起動ソリューション「QuickBoot」JVCケンウッド社のAVナビゲーションシステム 彩速ナビゲーション「MDV-L503W」「MDV-L503」に採用
	12月18日	■ ユビキタス社、ルネサス エレクトロニクス社の「Renesas Synergy™ プラットフォーム」の協力パートナーに選定
12月21日	■ エイム社の株式の取得（子会社化）に関する基本合意書締結のお知らせ	

# 平成28年3月期 第3四半期 開示一覧

開示日		適時開示
第3四半期	10月1日	■ 行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	11月2日	■ 行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	11月4日	■ 平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ
	12月1日	■ 行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	12月14日	■ マゼランシステムズジャパン社の第三者割当増資の引受に関するお知らせ
	12月14日	■ エイム社の株式の取得（子会社化）に関する基本合意書締結のお知らせ
第4四半期 (参考)	1月5日	■ 行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	2月1日	■ 行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	2月12日	■ 平成28年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

# (参考)セグメント変更について

IoT(Internet of Things:モノのインターネット) の市場の  
顕在化に伴い、**機器側のネットワークソフトウェアからクラウドプラットフォームまで一体化したソリューションを提供**  
できる事業体制に変更 (平成28年3月期第1四半期より)

## ■旧セグメント

セグメント	分野
組み込みソフトウェア事業	ネットワーク関連
	データベース関連
	高速起動関連
サービス事業	サービスプラットフォーム関連

## ■新セグメント

セグメント	分野
コネクティビティ事業	組み込みネットワーク関連
	サービス&ソリューション関連
組み込みソフトウェア事業	データベース関連
	高速起動関連



# Ubiquitous

株式会社ユビキタス Ubiquitous Corporation

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル6F TEL : 03-5908-3451 FAX : 03-5908-3452